

大商女性会会員向け勉強会

令和2年9月24日 大阪商工会議所「末広の間」

『トラブル事例に学ぶ事業承継の法務』

9月24日の勉強会では『トラブル事例に学ぶ事業承継の法務』について学びました。エマール経営法律事務所の中澤未生子様は弁護士10%以下と言われる女性の中小企業診断士、そして産業カウンセラーとしてご活躍されています。中小企業経営者の社長からの相談が1番苦労したそうで、経営の悩みなのか・・・法律の悩みなのか・・・色々悩みが絡みあってなかなか明確に切り分けられないことが多いようです。勉強会では、事例での説明を聴きながらまずは、そもそも株主は誰なのか？株式譲渡は有効なのか？など様々な問題が起こる前に、今一度経営者の個人資産を明確にし、会社、後継者に継承させる資産を分別、整理させておくことがトラブル防止の最善策だと確信いたしました。改めて私自身も身に置き換えて考えると参考になりました。

相談者には男性経営者の相談が多く、又女性弁護士は珍しい中、数少ない女性経営者の強い味方となるため、弁護士と言うお硬いイメージ、近寄りづらい、難しいイメージを払拭し気軽に相談しやすい環境をと、レトロな大正建築の一室を難しい本など並べず、可愛くカフェの様に緊張せず親しみやすい室内へとこだわりそして地下にはワインセラーもあり弁護士会でワインを作るほどワイン通な一面もあります。

(株式会社サンライズ 専務取締役 三浦 晃代)



令和2～3年度 大阪商工会議所女性会 役員・顧問・参与名簿

会 長	
廣 瀬 恭 子 (株)広瀬製作所	代表取締役社長
副 会 長	
久 保 田 光 恵 (株)アークティック	代表取締役
堀 内 智 子 (株)アルメディア・ネットワーク	代表取締役会長
板 東 嘉 子 板東嘉子労務コンサルタンツ	所長
永 井 理 豫 子 (株)伊東商事	代表取締役
監 事	
貝 原 富 美 子 (税)さくら会計	代表社員
乾 恵 美 子 乾卯栄化学(株)	取締役会長
常 任 委 員	
蛸 原 恵 美 子 (有)中村屋本店	取締役副社長
亀 田 尚 子 (株)大成トーツー	代表取締役
貴 島 清 美 (株)ディプロム・グローバルソリューション	代表取締役
岸 本 美 智 子 (株)岸本総合リサーチ	代表取締役社長
城 戸 礼 子 (株)ヤマガタ	代表取締役社長
小 山 富 代 (株)小山鋼材	監査役
篠 原 レ イ 子 (株)ワールドビジネスセンター	代表取締役
末 永 京 子 アーカス総合法律事務所	弁護士
鈴木 美 和 子 (有)オフィス・メイ	代表取締役
田 中 眞 知 子 (株)大宝	代表取締役社長
田 村 節 子 淀川食品(株)	取締役副社長
田 村 由 美 子 田村(株)	代表取締役
富 田 祐 子 センターフィールド(株)	代表取締役
豊 原 文 美 アスカ興業(株)	代表取締役
長 尾 依 子 (株)社員教育総合研究所	代表取締役社長

中 島 緑 (株)大幸産業	代表取締役社長
中 西 理 翔 (株)アル・コネクションプロダクツ	代表取締役
中 村 百 合 恵 ゆり工房	代表
新 原 茉 莉 茉莉OFFICE	代表
西 尾 康 子 (株)サントエステート	代表取締役社長
能 島 玲 子 進栄化学(株)	会長
長 谷 裕 代 (有)オフィス長谷裕代	取締役会長
平 松 悦 子 (株)グループ・エコー	代表取締役社長
藤 河 和 子 (株)タナック	代表取締役
古 澤 み ち 子 (株)Ngrowing	代表取締役
宮 部 忍 千里山バス(株)	専務取締役
村 橋 真 理 子 (株)興国	代表取締役社長
山 本 依 津 子 (株)関西建設	専務取締役
顧 問	
上 西 美 智 子 (株)アシスト	代表取締役会長
池 上 淳 子 小倉屋(株)	代表取締役副社長
河 内 幸 枝 マロニー(株)	会長
参 与	
野 田 祥 代 (株)野田テック	取締役会長
北 本 み ず 子 幸福米穀(株)	取締役常務
中 前 怜 子 初田防災設備(株)	取締役
尼 崎 慶 子 (株)尼伊	取締役
橋 本 純 子 中央漁具(株)	取締役
大 川 雅 子 (株)コニック	代表取締役社長
古 谷 裕 子 北港運輸(株)	代表取締役
中 根 三 恵 子 三和通産(株)	代表取締役

編集後記

新しい体制となって最初の NOW です。何とか皆様のお手元に届けることができました。コロナ一色の毎日に負けず、女性会の活動を皆様にお伝えできるよう努力してまいります。皆様、ご協力お願い申し上げます

広報委員会

大商女性会

編集発行/大阪商工会議所女性会(大阪商工会議所総務広報部内)
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL:06-6944-6211 FAX:06-6944-6250

NOW

パンジー 花言葉:「つつましい幸せ」「温順」「思慮深い」

2020年度の主な事業予定(後半)

2021年

1月25日(月) 新年互礼会

2月 1 日(月) 経営事例発表会

コロナ禍での通常総会

令和2年度大阪商工会議所女性会総会・講演会

令和2年6月25日 帝国ホテル大阪「孔雀東の間」

総会当日は、会場入り口に昨年亡くなられた尾崎公子名誉会長の在りし日の写真が飾られ、献花台も設けられており、会員各自が献花し時間の許す限り思い出を語り合い会場へとすすみました。

2020年6月25日新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、令和2年度通常総会において懇親会は中止とし、総会のみで開催となりました。

商工会議所女性会の歌を聴き、活動指針の正副会長による朗読があり、その後天寿を全うされた方々のお冥福をお祈りしました。

コロナ感染拡大で3月以降のすべての行事がキャンセル

になり、4月に行われるはずの尾崎名誉会長のお別れ会も開けず、河内幸枝会長にとっては心残りの任期終盤だったと思いますが、「4度目の総会を無事に終えることができ心より感謝いたします」とのご挨拶があり、それに続き例年通り、事業報告・計画・収支決算・予算案と議案はすべて満場一致で承認されました。また、今年は役員改選の年にあたり、会長・副会長3名の任期満了に伴い、新会長の選出および3名の副会長が任命されました。

その後、本来なら近畿経済産業局長 米村猛様から経済に関するご講演が執り行われる予定でした。それも中止となり残念でしたが、またの機会にご講演されることを期待しております。

締めくくりに大阪商工会議所 会頭 尾崎裕様よりご挨拶を頂き、久保田光恵副会長より閉会のご挨拶がありました。

今後はコロナ禍での社会全体また生活自体が変化していくと思いますが、女性会もその変化に対応しつつ今までの伝統を守りながら運営できることを願っております。

(株式会社大成トーツー 代表取締役 亀田 尚子)



4年間をふりかえって

河内 幸枝

1991年、マロニー株式会社社長就任と同時に女性会に入会いたしました。

当時、職務の取り組むべき課題は山積しており、会議所の先輩会員は高く遠く恐れ多い存在に思え、会員として出席義務のある総会とお食事の出る新年互礼会、研修交流会の年間3回出席を自らに課し細々と活動していたのですが、10年も過ぎた頃、委員会の副委員長をお引き受けしてから積極的に参加するようになり、活動も楽しめるようになりました。

・尾崎公子名誉会長、長谷川妙子さま、池上淳子前会長の下で副会長を務めさせて頂けたことで沢山の学びを得ることができました。

2018年の大商女性会創立60周年記念事業は、一致団結して準備に取り組んで下さった会員皆様のご協力で盛大に開催できましたが、最後のお役目となりました2020年関西商工会議所女性会連合会大阪総会ではコロナウイルスの影響を受け、開催ができませんでした。心残りではありましたが、準備に心を砕いていただいた実行委員会、事務局の皆様方に感謝の思いいっぱいです。

皆様、4年間のお力添えありがとうございました。

4年間をふりかえって

古谷 裕子

副会長に就任する数年前からは、心を入れ替えて、それなりに真面目に会に参加しておりましたが、とは言え、入会以来、長い間幽霊会員であったわたくしが、2016年から河内幸枝前会長のもとで、4年間副会長を務めさせて頂けたことにあらためて深く感謝しております。

この4年間、本当に学びの4年間でした。

特に思い出深いのは、2018年に行われた創立60周年記念式典です。60周年を成功に導く為に、河内前会長そして尾崎公子名誉会長が満身のリーダーシップを発揮され、当日を含め、準備から参加された会員皆様のパワー集結により、大成功をおさめました。大阪商工会議所の尾崎裕会頭はじめ多くの副会頭にもご臨席願え、総勢610名の皆様と祝う事ができました。この時に、リーダーとしての心構え、そして決めたことはやり切るという姿勢を学ばせて頂きました。

今後も、我が女性会の活動指針である友情と信頼の輪を広げながら、一会員としてさらなる学びを求め、活動に参加して参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

4年間をふりかえって

中根 三恵子

この度、女性会副会長を退任致しました中根三恵子でございます。振り返れば4年前、若輩者の私に務まる職責かと、本当に不安しかない中でのスタートでした。ですが、河内幸枝前会長のもと女性会の結束は固く、会員の皆様からの温かいご指導とご支援ご協力のおかげを持ちまして、とても楽しく有意義な、かけがえない時間を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。有難うございました。

これからは御恩返しです。益々輝く女性会の一員として、積極的に事業に参加することで活動を支えて参りたいと存じます。今後とも引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

新体制に寄せて

会長に就任して

廣瀬 恭子

この度、長い歴史と輝かしい伝統をもつ大阪商工会議所女性会会長に就任させて頂き、誠に光栄に存じますとともに責任の重さに身の引き締まる思いでございます。微力ではございますが、尾崎公子名誉会長、上西美智子顧問、池上淳子顧問、河内幸枝顧問をはじめ多くの先輩方が築いてこられた多様な会員の「心の絆」という素晴らしい伝統を守りながら、副会長をはじめ皆様のお力をお借りし頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新体制となり4ヶ月が過ぎましたが、コロナ禍による制約もある中、活動が続けられておりますこと、副会長をはじめ役員、会員の皆様、事務局の皆様のご尽力のおかげと心より感謝申し上げます。

今後とも大阪女性会は「楽しい、元気のでる、美味しい学びの場」、「大阪のパワースポット」であり続けたいと思います。どうぞ皆様、引き続きご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

副会長に就任して

(総務担当) 堀内 智子

この度副会長を仰せつかりました堀内です。前回に学んだことを活かし、女性会のために精一杯務めさせていただきます。総務委員会を担当させていただきます、中西理翔委員長、藤河和子副委員長、安岡優子副委員長をはじめ委員の皆様のご協力の元、委員会をスタートいたしました。

コロナ禍により、リモートワークやオンライン会議が進む中、改めて対面でお話することの大切さや喜びを感じることも多くなりました。今までのように皆様と顔をあわせて活動することは難しいこともありますが、廣瀬恭子会長のもとみなさまとともに知恵を出し合って、活発に楽しく活動をおこなっていきたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

副会長に就任して

(組織担当) 板東 嘉子

この度、組織委員会担当副会長を仰せつかりました板東です。私は女性会での経験も浅く、副会長という大役を果たせるか大変不安に感じました。しかし、せっかくの機会、歴史ある女性会をしっかりと学び、経験豊富な会員の皆様との交流を楽しませていただきながら、微力ではございますが女性会のために精一杯力を尽くしたい所存でございます。

さて、女性会は魅力ある経営者の集まりであり、入会すれば得るものが大きい組織であると確信しております。しかし、新型コロナウイルス感染症に備えた新しい生活様式が求められており、従前と同様の交流は難しくなりました。組織委員会では、会員増強活動はもちろんですが、既存会員のお一人お一人が入って良かったと感じていただけるよう知恵を出して参りたいと考えております。今後ともご支援、ご協力の程、お願い申し上げます。

副会長に就任して

(広報担当) 永井 理豫子

この度、廣瀬恭子会長のもと副会長を仰せつかりました永井でございます。

諸先輩方の築かれましたこの歴史ある大阪の女性会の伝統を守り、また新しい息吹を吹き込めるよう粉骨砕身努力いたします所存でございます。

私自身が入会以来ずっと広報委員会に所属していたこともあり、迷わず担当を引き受けさせていただきました。広報委員会は、末永京子委員長、岸本美智子副委員長、井上歩美副委員長の新体制のもと、会員の皆様のご協力を得て前例のないコロナ禍で行事参加が制約される状況ではありますが「NOW」の発行に尽力して行きたいと思っております。

何分にも不慣れで若輩者ではございますゆえ今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

経営事例発表会

令和2年10月5日 大阪商工会議所「1号会議室」

「町工場からの脱却 企業へ」



株式会社センショー
代表取締役
堀内 麻祐子 様

株式会社センショーは、1932年創業のめっき加工会社です。めっき加工は、自動車や電車・飛行機の部品、配電盤、石油プラントのパイプなど、世の中のあらゆるところで使用されており、長年堅実な経営を行って参りました。しかし、バブル期に投資で失敗。会社を継いだ父がガンで亡くなり、止むを得ず3代目社長に就任した際に残っていたのは、12億円の負債、築40年超の工場、老朽化した設備、若手社員5名と高齢の社員13名だけ。当時は工場もトイレも事務所も掃除が行き届かなくて汚く、社員たちが「僕らは中卒だから、こんな仕事しか出来ないんだ」と嘆くような状況でした。その様子にショックを受け、「ここで働いてよかった!」と思ってもらえる会社になればと決意しましたが、会社をそのまま引き継ぐことができなかったため、紆余曲折を経て新会社を設立。12億円の負債も多くの方にご協力いただき完済できました。新会社設立当初の目標は「町工場からの脱却 企業と呼ばれる会社になる」、売上目標は10億円。従業員たちには「これだけは他社に負けない!という、最強の武器を持ったメッキ工場になろう!」と伝えました。

2014年以降は大学新卒の女性スタッフの活躍が起爆剤となり、会社も大きな変化を遂げました。

パソコンの導入・事務作業のデジタル化を皮切りに、ホームページや社内報を自社で作成、委員会活動を始めるなど、社内の雰囲気も活発になり、翌年には高卒9名を採用できるようになりました。若手社員たちの定着率を上げるため、グローバル企業の海外事業部や大手企業で活躍していた部長・工場長クラスの人材を採用。若手社員の増員に比例して会社の売上も順調に増加、社員教育もできるようになるなど、設立10周年を迎えた今、夢に描いていた組織に近づきつつあります。

現在は金属に別機能を付加するめっき加工をメインに行っており、スマートフォンやパソコンなどIT機器の新技術に欠かせない大切な加工も担っています。次の10年そしてその先を見据え、今後も企業としての社会的責任を果たして参ります。

(オフィス・レッドベア 代表 辰本 裕子)

コロナで変わる働き方 ～コールセンターの現場より～



株式会社エヌ・ティ・ティ・マーケティング
代表取締役社長
横山 桂子 様

社員が出社して、その場所で電話対応をするという、「コールセンター」業務において、どのようなコロナ対応をされていらっしゃるのか、興味深々で拝聴しました。

2月にコロナで臨時休校が要請され、子供のための特別休暇制度を作られました。その後、4月1日に陽性者が発生し、7日に緊急事態宣言が発令されました。クライアントに対応をお願いしたところ、①閉めても良いが数社、②出社社員を半減させても良いが約半数、③センターの現状維持を希望が半数でした。苦悩の中、その後4月に2例目～4例目の陽性者が発生しました。

4例目の神戸センターでは、センターの半数以上が濃厚接触者と判定されたため、そのセンターを閉鎖し、別のセンターに転送して対応する時期もありました。

その後、複数の他社のコールセンターでクラスターが発生し、「コールセンターは3密」と報道され、大変気を遣われました。

8月19日に5例目が発生しましたが、5例目以後は濃厚接触者はありませんでした。その理由は、社員が材料を調達し、工夫して手作りのパーティションを作りリスク軽減し、センターは今まで通り感染防止対策を行いながら営業することができたからです。

電話転送を使うとリモートワークが簡単にできそうな気がしますが、ネットワークのセキュリティや社員の心理的孤立を考慮すると簡単には踏み切れませんでした。

電話対応は緊急を要するものが多く、社会の一員として止められない仕事をしているという使命感、また社員に対する誇りと深い愛情を感じるお話でした。

「人こそかけがえのない財産」という企業理念を掲げ、社員満足度を向上させることで、おもてなしマインドを醸成、競争力のある組織を育てていく。その結果、顧客体験価値の提供を通じて選ばれ続ける企業へと成長・発展していくことを目指していらっしゃいます。

コロナによって時代はどんどん変わる。変化のあるところには必ずビジネスチャンスはあるはずと、社員と一緒に模索されている社長のお話でした。

(丸山会計労務事務所 代表 丸山 千寿)